



# 竹林

白河市立五箇中学校だより No. 19

発行 令和3年8月20日  
発行責任者 校長 菅野 靖



## 夏休みが終了し、87日間の2学期が始まりました

30日間の夏休みが終了し、2学期が始まりました。夏休み中は大きな事故もなく、2学期の始業式を無事に済ませることができうれしく思います。

夏休み中には、東京五輪が新型コロナウイルスの感染拡大により、厳しく制限された中で開催されましたが、日本人選手の活躍は目覚ましいものがありました。その中でも、福島市のあづま球場で開幕戦が行われたソフトボール競技と野球競技で、見事に金メダルを獲得し、私たちにも勇気と感動を与えてくれました。

さて、登校日が87日間ある2学期は、学習や運動、文化面などさまざまな場面でチャレンジできる機会があり、学力や体力を向上させ精神力や心を大きく成長させられます。毎日の授業を大切に、自ら学ぶ意欲と学んだことをアウトプットすることを大切にしてください。特に3年生にとっては大切な時期になりますので、自分の決めた目標や計画を強い気持ちで実行してほしいと思います。部活動や学校行事に積極的にチャレンジし、自分自身を成長させようとする「やる気スイッチ」をonにしてください。特に、中学校生活で最高のイベントである「結城祭」では、ひとり一人が責任を果たし、1年生から3年生までの力を結集し、唯一無二の思い出深い文化祭にしてほしいと思います。

実り多い2学期にしていくためにも、交通事故や健康管理に注意して、特に新型コロナウイルスの感染拡大防止の対策を徹底してください。自分のために、家族のために、みんなのために、そして、社会のために「新型コロナにうつらない、うつさない生活」を心がけてほしいと思います。

### 全日本中学校通信陸上福島大会

### 齋藤正弥さん〔男子中学2年100m〕4位入賞

7月25日にいわき陸上競技場で第67回全日本中学校通信陸上競技福島大会が行われ、2年生の齋藤正弥さんが男子中学2年100mに出場し、11秒60で4位に入賞しました。県大会のタイムよりも向上し、自己ベストを記録しました。9月に行われる新人陸上大会でも記録の更新を目指し頑張ってください。



### 白河市いじめについて考える中学生フォーラム

### 生徒会役員3名が参加し、いじめについて協議

8月2日に白河市立図書館にて「白河市いじめについて考える中学生フォーラム」が開催されました。市内の中学校の代表生徒が集まり、いじめについて各学校の取り組みを発表したり、新型コロナに関するいじめを無くすための取り組みについてグループ協議を行いました。五箇中からは生徒会会長の鈴木那奈さんと生徒会副会長の松崎結椰さんと小松直輝さんが参加し意見を交換してきました。



### 夏休み中の部活動・英語弁論練習

### 暑さにもめげず、一人何役もの活躍をしました



【特設駅伝部の練習】



【卓球部】



【バレーボール部】



【陸上部】



【特設合唱部の練習】



【英語弁論の練習】